

団体名称

とやま被害者支援センター

組織形態

任意団体として設立（公益法人制度改革を踏まえ、法人格を取得）

事務局体制**① 事務所**

電話相談室及び面接相談室を区分した事務室の確保（公的施設）

② 体制

- ◎ 理事会は、経済界等の代表、有識者、医師・法曹等の実務家など、十数名
- ◎ 事務局は、事務局長及び事務局員の2名有給専従体制（団体の企画・運営、支援のコーディネート、経理等）
- ◎ 約40名のボランティアを募集・研修し、相談受理及び付添い支援等を実施（ボランティアには、交通費の実費弁償）

③ 活動

週5日間（土曜、休祭日を除く）、1日6時間（10時～16時）を予定

事業内容**① 相談事業**

相談の聴取、指導・助言、関係機関・団体への引き継ぎ等

② 直接的支援事業

付添い支援、生活支援等の提供

③ 広報及び啓発事業

- ◎ ポスター・リーフレットの作成・配布
- ◎ 各種広報イベント等の開催

④ ボランティアの養成・研修事業

- ◎ 募集は、各種メディア等を活用し、一般公募を実施
- ◎ 研修は、関係機関・団体の協力のもと、計10回・30時間を予定

運営財源

財源は、公的資金、会費・寄附金等で対応

① 財源規模

管理費、事業費（相談経費、広報費、研修費）等で毎年1,100万円規模を見込み

② 会費額

- ◎ 正会員：個人5千円、法人1万円（各年額）
- ◎ 賛助会員：個人2千円、法人1万円（各1口以上）

③ 会員等の募集

- ◎ 関係機関・団体の協力を得て幅広く募集
- ◎ 各種メディア等の活用

とやま被害者支援センター役員

(理事：氏名50音順)

理事長	中尾 哲雄	富山経済同友会代表幹事 ㈱インテック代表取締役会長
副理事長	吉原 節夫	高岡法科大学学長 (設立発起人会代表)
専務理事 (兼・事務局長)	中嶋 泰昭	元水橋高校校長
理事	四十物 直之	㈱四十物昆布代表取締役社長
理事	大久保恵美子	犯罪被害者等施策推進会議委員 (社)被害者支援都民センター事務局長
理事	久保 精一郎	富山県弁護士会犯罪被害者支援委員会委員長 (弁護士)
理事	佐竹 紳一郎	さたけ産婦人科院長 (産婦人科医)
理事	土肥 由美子	富山県臨床心理士会理事 (臨床心理士)
理事	本田 徹	本田クリニック院長 (精神科医)
理事	牧田 和樹	㈱牧田組代表取締役社長
理事	翠田 章男	㈱トシボ飲料代表取締役社長
監事	三條 孝順	北陸税理士会富山支部副支部長 (税理士)
監事	柿澤 基子	北陸税理士会富山支部監事 (税理士)

平成18年度 卒業報告

七やま被害者支援センター

平成19年9月30日

支援センター 設立記念イベント
お礼部 基調講演

テーマ 「犯罪被害者支援に求められること」

本村 洋氏 (全国犯罪被害者会幹事)

お礼部 パネルディスカッション

テーマ 「七やま被害者支援センター」の期待お礼

全国犯罪被害者の会幹事

本村 洋氏

被害者支援部民センター事務局長 大久保 恵美子氏

県弁護士会犯罪被害者支援委員会委員長 久保 精一郎氏

県生活環境文化部男女参画・ボランティア課長 長谷川 道隆氏

県警察本部警務部警務課犯罪被害者対策室長 牧 達夫氏

コーディネーター 吉原 節夫 (七やま被害者支援センター副理事長)

平成18年 11月24日

街頭宣伝

11月26日

ほし愛コンサート ハーブの時間へ

石川修

平成18年 11月10日

米田 継続研究会

講師 土肥由美子氏
(監査心理士)

11月28日～12月1日 被害者支援セミナーに参加

平成19年 1月21日

お礼 継続研究会

講師 中土昌行氏

(徳山県自転車協会連合会
常務理事)

〃 2月8、9日 春期全国研究会に参加 (京都)

〃 2月12日 お礼 継続研究会 講師 全地祐子
(被害者)

〃 2月18日 国際シンポジウム「性犯罪者の再犯防止」に参加 (東京)

〃 3月3日 石川被害者サポートセンター10周年記念講演会
に参加